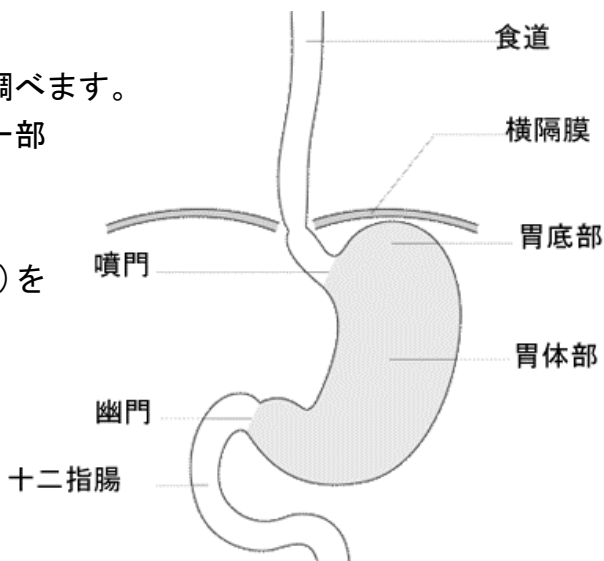


胃カメラ検査 説明・同意書

この検査は、食道・胃および十二指腸の一部を詳しく調べるために行う検査です。

<検査の内容>

1. 口または鼻腔から内視鏡を挿入し、病変の有無を調べます。
病変が疑われる場合は色素の撒布、生検（病変の一部をつまむ検査）などを行います。
2. 出血がみられた場合には、止血処置を行います。
3. 検査中の苦痛が予想される場合は、鎮静剤（眠り薬）を使用することがあります。



<偶発症について>

1. 内視鏡による粘膜障害、裂傷、穿孔（穴があくこと）、出血など
 2. 前処置の薬剤によるアレルギー、鎮静剤による呼吸抑制など
- 〔内視鏡学会の全国調査によると、偶発症の頻度は0.005%、死亡件数は0.0002%（100万人に2人）と報告されています。〕

<検査を受ける際の注意点>

1. 抗血栓薬（血液サラサラ薬）・糖尿病の薬は検査前に休薬する必要があります。いずれか内服している場合は、当院にあらかじめご連絡ください。
2. 鎮静剤をご希望される場合は、検査後の車やバイク・自転車の運転ができませんのでご了承ください。（鎮静剤の効果は約5-6時間持続します）

万一、緊急事態が生じた場合は、当クリニックで初期治療を行い、必要に応じて他院にご紹介することもあります。

上記の事柄について十分理解しましたので、その実施に同意いたします。

令和 年 月 日

氏名 _____

医療法人 新緑会



0270-50-0117